

追補

他の分野別計画の改定に伴う変更箇所

他の分野別計画の改定に伴う本計画の変更について

平成27年度より「文京区地域福祉保健計画」の他の分野別計画が改定されることに伴い、本計画の「第4章 3 計画事業」のうち、他の分野別計画と重複記載している「進行管理対象事業」の内容の一部に変更がありました。一部目標数値等を置き換えることにより、改定内容を本計画に反映させ、内容の整合性を図ることとします。

変更箇所については、以下に抜粋します。

「第4章 3 計画事業」進行管理対象事業 変更箇所一覧

項番	本計画上のページ番号	事業名	重複記載されている計画	変更内容	今後の進行管理対象
1	61	1-4-2 新生児期からの育児支援	子育て支援計画	目標数値の置き換え	○
2	63	1-4-3 子どもの健康の確保[虐待発生予防事業]	子育て支援計画	事業名の変更	○
3	65	1-5-3 介護予防事業の充実	高齢者・介護保険事業計画	目標設定対象の変更	○
4	66	1-5-4 虚弱な高齢者への介護予防の推進 [介護予防チェックリストの実施]	高齢者・介護保険事業計画	進行管理の対象外となる	×
5	66	1-5-4 虚弱な高齢者への介護予防の推進 [介護予防ケアマネジメントの実施]	高齢者・介護保険事業計画	進行管理の対象外となる	×
6	66	1-5-4 虚弱な高齢者への介護予防の推進 [プログラム事業の実施]	高齢者・介護保険事業計画	目標設定対象の変更 一部文言の変更	○
7	75	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [サービス等利用計画]	障害者計画	事業番号・事業名の変更 目標数値の置き換え	○
8	76	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [地域移行支援]	障害者計画	事業番号の変更 目標数値の置き換え	○
9	76	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [地域定着支援]	障害者計画	事業番号・事業名の変更 目標数値の置き換え	○
10	77	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [グループホームの拡充]	障害者計画	事業番号・事業名の変更 目標数値の置き換え	○

●項番 1 1-4-2 新生児期からの育児支援（保健医療計画 P61）

（変更前）

事業名	1-4-2 新生児期からの育児支援	
目標	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を対象に保健師・助産師が訪問し、母子の健康管理や子育てに関する情報提供を行う。支援が必要な家庭に対しては、保健師による相談を継続し、関係機関と連携して適切な支援を行う。	
	実績（平成23年度）	計画内容（平成29年度末）
	◆乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業） ・乳児家庭訪問数 1,447件 ・乳児家庭訪問率 82.7%	◆乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業） ・乳児家庭訪問率 85%

（変更後）

事業名	1-4-2 新生児期からの育児支援	
目標	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を対象に保健師・助産師が訪問し、母子の健康管理や子育てに関する情報提供を行う。支援が必要な家庭に対しては、保健師による相談を継続し、関係機関と連携して適切な支援を行う。	
	実績（平成23年度）	計画内容（平成29年度末）
	◆乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業） ・乳児家庭訪問数 1,447件 ・乳児家庭訪問率 82.7%	◆乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業） ・乳児家庭訪問率 <u>88%</u>

○子育て支援計画の改定にあたり、実績に基づき訪問率の目標数値を変更した。

●項番2 1-4-3 子どもの健康の確保[虐待発生予防事業] (保健医療計画 P63)

(変更前)

事業名	1-4-3 子どもの健康の確保 [虐待発生予防事業] (子育て支援計画 1-2-3 虐待発生予防事業 重複記載)	
目標	支援が必要な養育者や子どもに対し、その状況に応じて個別相談・集団指導を実施する。育児不安や育児ストレスが強い養育者を対象に、個別相談や親支援グループワークを実施する。発達の遅れが疑われる子どもや、子どもとの接し方がわからない等育児不安を抱える親を対象に、子ども支援グループワークを実施する。	
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 29 年度末)
	◆支援検討会 72 回	◆支援検討会 72 回
	◆個別相談 24 回	◆個別相談 24 回
	◆親支援グループワーク 24 回	◆親支援グループワーク 24 回
	◆子ども支援グループワーク 36 回	◆子ども支援グループワーク 48 回
	◆講演会 4 回	◆講演会 4 回

(変更後)

事業名	1-4-3 子どもの健康の確保 [虐待発生予防事業] (子育て支援計画 1-2-3 乳幼児家庭支援保健事業 重複記載) ←	
目標	支援が必要な養育者や子どもに対し、その状況に応じて個別相談・集団指導を実施する。育児不安や育児ストレスが強い養育者を対象に、個別相談や親支援グループワークを実施する。発達の遅れが疑われる子どもや、子どもとの接し方がわからない等育児不安を抱える親を対象に、子ども支援グループワークを実施する。	
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 29 年度末)
	◆支援検討会 72 回	◆支援検討会 72 回
	◆個別相談 24 回	◆個別相談 24 回
	◆親支援グループワーク 24 回	◆親支援グループワーク 24 回
	◆子ども支援グループワーク 36 回	◆子ども支援グループワーク 48 回
	◆講演会 4 回	◆講演会 4 回

○子育て支援計画の改定にあたり、事業名を変更した。

●項番 3 1-5-3 介護予防事業の充実（保健医療計画 P65）

（変更前）

事業名	1-5-3 介護予防事業の充実	
目標	転倒骨折予防、尿失禁予防、膝・腰痛予防、口腔機能向上、認知症予防、栄養改善等の教室のほか、これらを複数実施する複合型の教室事業等、高齢者が楽しく継続的に介護予防に取り組めるよう、民間事業者の活力を導入しながら多様な教室を展開する。	
	実績（平成 23 年度）	計画内容（平成 26 年度末）*
	◆文の京介護予防体操地域会場 （高齢者・介護保険事業計画 3-4-1 介護予防教室事業の実施 重複記載） ・参加者数 延 7,919 人 ・会場数 6 会場 ◆介護予防教室参加実人数 1,849 人	◆文の京介護予防体操地域会場 （高齢者・介護保険事業計画 3-4-1 介護予防教室事業の実施 重複記載） ・参加者数 延 8,000 人 ・会場数 8 会場 ◆一次予防事業 見込実人数 3,211 人

*介護予防事業の計画内容は、高齢者・介護保険計画（平成 24 年度～平成 26 年度）との整合性を図るため、平成 26 年度末に設定しています。（1-5-4 で同じ。）

（変更後）

事業名	1-5-3 介護予防事業の充実	
目標	転倒骨折予防、尿失禁予防、膝・腰痛予防、口腔機能向上、認知症予防、栄養改善等の教室のほか、これらを複数実施する複合型の教室事業等、高齢者が楽しく継続的に介護予防に取り組めるよう、民間事業者の活力を導入しながら多様な教室を展開する。	
	実績（平成 23 年度）	計画内容（平成 29 年度末）*
	◆文の京介護予防体操地域会場 （高齢者・介護保険事業計画 3-4-1 介護予防教室事業の実施 重複記載） ・参加者数 延 7,919 人 ・会場数 6 会場 ◆介護予防教室参加実人数 1,849 人	◆ <u>一般介護予防事業</u> 見込実人数 <u>2,100 人</u>

○高齢者・介護保険事業計画の改定にあたり、「文の京介護予防体操地域会場」の記載がなくなった。また、「一次予防事業」を「一般介護予防事業」に変更し、実績に基づき目標数値も変更した。

●項番 6 1-5-4 虚弱な高齢者への介護予防の推進[プログラム事業の実施]

(保健医療計画 P66)

(変更前)

事業名	1-5-4 虚弱な高齢者への介護予防の推進 [プログラム事業の実施] (高齢者・介護保険事業計画 3-3-3 プログラム事業の実施 重複記載)	
目標	二次予防事業対象者に対して、プログラム事業を実施し要介護状態等になることを予防する。	
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 26 年度末)
	<ul style="list-style-type: none"> ◆プログラムメニュー数 3 件 ・筋力向上トレーニングプログラム ・マシントレーニングプログラム ・口腔機能改善プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ◆プログラムメニュー数 5 件 ・筋力向上トレーニングプログラム ・マシントレーニングプログラム ・栄養改善複合型プログラム ・口腔機能向上プログラム ・訪問型プログラム
	<ul style="list-style-type: none"> ◆プログラムの実施会場数 16 会場 ・筋力向上トレーニング 8 会場 ・マシントレーニング 4 会場 ・口腔機能向上 4 会場 	<ul style="list-style-type: none"> ◆プログラムの実施会場数 22 会場 ・筋力向上トレーニング 11 会場 ・マシントレーニング 4 会場 ・栄養改善複合型 2 会場 ・口腔機能向上 5 会場

(変更後)

事業名	1-5-4 虚弱な高齢者への介護予防の推進 [プログラム事業の実施] (高齢者・介護保険事業計画 3-3-3 プログラム事業の実施 重複記載)	
目標	<u>介護予防・生活支援サービス事業対象者</u> に対して、プログラム事業を実施し要介護状態等になることを予防する。	
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 29 年度末)
	<ul style="list-style-type: none"> ◆プログラムメニュー数 3 件 ・筋力向上トレーニングプログラム ・マシントレーニングプログラム ・口腔機能改善プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ◆参加者数 790 人
	<ul style="list-style-type: none"> ◆プログラムの実施会場数 16 会場 ・筋力向上トレーニング 8 会場 ・マシントレーニング 4 会場 ・口腔機能向上 4 会場 	

○高齢者・介護保険事業計画の改定にあたり、「二次予防事業対象者」を「介護予防・生活支援サービス事業対象者」に変更した。また、目標数値を「メニュー数」・「会場数」から「参加者数」に変更した。

●項番 7 2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実[サービス等利用計画]

(保健医療計画 P75)

(変更前)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [サービス等利用計画] (障害者計画 2-1-2 相談支援事業 重複記載)			
目標	精神障害者やその家族からの相談に応じて、必要な情報の提供や障害福祉サービスの利用支援を行うとともに精神障害者の権利擁護のために必要な援助を行い、自立生活の促進を図るため、指定した特定相談支援事業者が作成するサービス等利用計画数を段階的に増やす。			
	実績(平成23年度)	計画内容(平成29年度末)		
	—		26年度末	29年度末
		特定相談支援事業者数	4か所	4か所
	サービス等利用計画作成数	260件	320件	

(変更後)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [サービス等利用計画] (障害者計画 <u>2-1-2 計画相談支援</u> ・障害者計画 <u>2-1-5 相談支援事業</u> 重複記載)			
目標	精神障害者やその家族からの相談に応じて、必要な情報の提供や障害福祉サービスの利用支援を行うとともに精神障害者の権利擁護のために必要な援助を行い、自立生活の促進を図るため、指定した特定相談支援事業者が作成するサービス等利用計画数を段階的に増やす。			
	実績(平成23年度)	計画内容(平成29年度末)		
	—		26年度末	29年度末
		特定相談支援事業者数	4か所	4か所
	サービス等利用計画作成数	<u>110件</u>	<u>1,174件</u>	

○障害者計画の改定にあたり、事業が2つに分かれた。また、実績に基づき目標数値を変更した。

●項番 8 2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実[地域移行支援]

(保健医療計画 P76)

(変更前)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [地域移行支援] (障害者計画 1-3-2 入院中の精神障害者の地域生活への移行 重複記載)	
目標	退院可能な入院中の精神障害者が、地域で自立した生活を送ることを可能にするため、保健師及び地域活動支援センターが、住居や通所訓練施設の確保等の支援を入院中から行い、地域生活への移行を支援する。	
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 29 年度末)
	—	◆利用者数 30 人

(変更後)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [地域移行支援] (障害者計画 <u>1-4-2</u> 入院中の精神障害者の地域生活への移行 重複記載)	
目標	退院可能な入院中の精神障害者が、地域で自立した生活を送ることを可能にするため、保健師及び地域活動支援センターが、住居や通所訓練施設の確保等の支援を入院中から行い、地域生活への移行を支援する。	
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 29 年度末)
	—	◆利用者数 <u>40 人</u>

○障害者計画の改定にあたり、事業番号が変更となった。また、実績に基づき目標数値を変更した。

●項番 9 2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実[地域定着支援]

(保健医療計画 P76)

(変更前)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [地域定着支援] (障害者計画 2-1-3 地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援) 重複記載)		
目標	単身者及び同居家族の高齢化等により家族の支援を受けられない地域の精神障害者に対して、地域活動支援センターが、住居の確保や新生活の準備、訪問や常時連絡等のサポート体制を整備し地域定着を図る。		
	実績(平成23年度)	計画内容(平成29年度末)	
	—	26年度末	29年度末
		地域定着支援利用者数	101人
			130人

(変更後)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [地域定着支援] (障害者計画 1-4-5 地域定着支援) 重複記載		
目標	単身者及び同居家族の高齢化等により家族の支援を受けられない地域の精神障害者に対して、地域活動支援センターが、住居の確保や新生活の準備、訪問や常時連絡等のサポート体制を整備し地域定着を図る。		
	実績(平成23年度)	計画内容(平成29年度末)	
	—	26年度末	29年度末
		地域定着支援利用者数	<u>10人</u>
			<u>80人</u>

○障害者計画の改定にあたり、事業番号及び事業名が変更となった。また、実績に基づき目標数値を変更した。

●項番 10 2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実[グループホームの拡充]

(保健医療計画 P77)

(変更前)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [グループホームの拡充] (障害者計画 1-2-9 精神障害者グループホームの拡充 重複記載)		
目標	精神科病院に長期入院している精神障害者の退院後の住居確保及び地域で自立生活を送ることができない精神障害者への支援として、社会福祉法人等が民間アパート等を借り上げて、精神障害者グループホームを開所する際の借上費用など初期費用の助成を行い、施設整備の推進を図る。		
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 29 年度末)	
	◆施設数 1 か所	26 年度末	29 年度末
	◆定員 5 人	総整備数 4 か所	4 か所
		総定員 22 人	22 人

(変更後)

事業名	2-3-2 精神障害者の地域生活支援体制の充実 [グループホームの拡充] (障害者計画 1-3-1 グループホームの拡充 重複記載)		
目標	精神科病院に長期入院している精神障害者の退院後の住居確保及び地域で自立生活を送ることができない精神障害者への支援として、社会福祉法人等が民間アパート等を借り上げて、精神障害者グループホームを開所する際の借上費用など初期費用の助成を行い、施設整備の推進を図る。		
	実績 (平成 23 年度)	計画内容 (平成 29 年度末)	
	◆施設数 1 か所	26 年度末	29 年度末
	◆定員 5 人	総整備数 <u>3 か所</u>	<u>3 か所</u>
		総定員 <u>16 人</u>	<u>21 人</u>

○障害者計画の改定にあたり、事業番号及び事業名が変更となった。また、実績に基づき目標数値を変更した。